

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	デビュープランニング1（ソルフェージュ）	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	通年
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	末光 篤		実務経験の有無・職種	有・幼児～受験生～大人へのソルフェージュ指導	
学習目的					
この科目を受講する学生には、音感を身に付けること、楽譜を書くこと・リズムを理解することを目標としていきます。相対音感を持つことができるよう、音楽の理論的な知識とともに音の高低を意識し、耳でよく聴くことから始めます。簡単なメロディーの譜面を楽器がなくても正しいピッチで歌える・書けるようにトレーニングを行います。					
到達目標					
リズムの聴奏・聴音、メロディーの聴奏・聴音、ハーモニーの聞き分けができるようにしていきます。前期には4小節のリズム聴音で8分音符、付点のリズムをマスターする。メロディー聴音では、4小節で＃・♭3つ程度までの各キーでの1オクターブ前後での聴音を目指す。ハーモニーとしては長3度・短3度、完全5度のハーモニーを正しいピッチで取れるようにする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、楽譜の基礎、読譜、イヤートレーニング、ディクテイション、リズムトレーニングなどを相対的に学ぶ。キーボードとメトロノームを使用し、毎回準備の課題を中心にトレーニングしていきます。				
注意点	この授業では、理由のない遅刻・欠席は認めない。また学生間、講師と学生とのコミュニケーション力向上のために、みんなで声を出しハーモニーを作ったり、問題を出し合ったりする機会を増やしていきます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	楽譜の書き方1		譜面の基本の書き方をマスターする		
2回	楽譜の書き方2		拍子記号の確認4/2. 4/4.4/3.8/6.		
3回	楽譜の書き方3		音符・休符の確認 四分音符・八分音符・四分休符・八分休符		
4回	簡単なリズム譜を読む1		読み・クラップ・歌う 基礎 リズムと数え方を一致させる		
5回	簡単なリズム譜を読む2		読み・クラップ・歌う リズムの数え方に合わせながら		
6回	簡単なリズム譜を書く		音符を正しく書く 譜表を作成し、数えながら、音符を書く 音の長さを注意深く聴く		
7回	簡単なメロディーの聴き取り1		メロディーの聴ソル 数えながら、つながる音程を聴く		
8回	簡単なメロディーの聴き取り2		メロディーの聴ソル 数えながら、離れた音程を聴く		
9回	簡単なメロディーの書き取り		メロディーの書き取り（聴音） 譜表を作成し、数えながら、音符を書く		
10回	リズム・メロディーの聴音		譜面を正しく書く 譜表を作成し、音の長さをよく聴き楽譜にする		
11回	メジャー音階1		相対音感でメジャー音階を歌う		
12回	メジャー音階2		相対音感でメジャー＃1、♭1までの音階を歌う		
13回	マイナー音階1		相対音感でマイナー音階を歌う		
14回	マイナー音階2		相対音感でマイナー＃1,♭1までの音階を歌う		
15回	まとめ		全体のまとめ		